

執筆者紹介 (掲載順)

- 執筆者 ①職位 (所属)、②専門分野、③主な担当科目、
④教育・研究業績、地域貢献などの紹介
- 原 やす江 ①准教授 (語学教育センター、人文科学研究科グローバルコミュニケーション専攻)
②日本語教育学、日本語学、第二言語習得研究
③日本語、日本語文法、日本語教育関連科目
④著書 (共著)
『あなたの弱点がわかる！日本語能力試験N1模試×2』(ユニコム、2013年)
『あなたの弱点がわかる！日本語能力試験N2模試×2』(ユニコム、2013年)
論文 (単著)
「能力記述文 (CDS) を利用した日本語授業のシラバス・デザインの試み - ヨーロッパ共通参照枠 (CEFR) を外部指標とする日本語能力の可視化に向けて -」(『城西国際大学紀要』18巻2号、2010年)
「言語力をどのように育成するか - 第二言語教育の観点とその学校教育環境への「翻訳」 -」(『城西国際大学紀要』19巻2号、2011年)
- Andrew Horvat ①招聘教授 (国際人文学部国際交流学科)、グローバル・カレッジ副所長
②ジャーナリズム、時事問題、日英翻訳
③Traditional Culture in Contemporary Japan; Translation Seminar; News Writing; WWII: Experience and Memory.
④ (論文) 「米国の外国語危機と日本の外国語能力格差：第三の目から見た日米の言語教育と異文化間コミュニケーション」、朝倉和子訳、西田ひろ子編著『グローバル社会における異文化間コミュニケーション』(風間書房、2008年)
「歴史共有に向けて：戦後ヨーロッパ、アメリカ、アジアの取り組み」、ヒールシャー, G. 共編 (アジア財団・フリードリッヒ・エーベルト財団共同出版、2003年)
(単著) *Japanese Beyond Words: How to Walk and Talk like a Native Speaker* (言葉にならない日本語—日本人とのコミュニケーション法), Stone Bridge Press, Berkeley, 2000
『開国ノススメ：孤立化するニッポンへの問題提起』(講談社インターナショナル、1998年)

李 穎清

- ①助教（国際人文学部国際交流学科）
- ②日中対照言語学 語彙論
- ③中国語Ⅰ A・Ⅰ B、中国語Ⅲ、総合日本語 C、日本語コミュニケーションⅠ
（口頭発表法）
- ④「日中歩行動詞の意味論的考察」（共著）（『日本総合学会誌第 10 号』、
2011 年）
『日中動詞比較研究』（単著）（南開大学出版社、2011 年）
「论日语动词语义特征与句法结构的关系—以『越える』和『渡る』为例」
（単著）（『日語學習与研究』、2013 年 2 月）